

事業承継の 支援プログラム



100年企業の視点から 事業承継を考える

100年以上、企業として存続するという事は、多くの100年企業において、4世代以上の事業承継が行われています。事業承継の連鎖を繰り返しながら、厳しい経営環境の中で、生き残ってきた100年企業では、事業承継によって新たな企業の価値が創造されてきたのです。

事業承継の本質

事業承継は目的ではありません。事業承継は企業継続のために、新しい価値を創造する手段なのです。事業承継によって、企業の価値を再認識し、環境適応のために価値の源泉を再構築することによって、あらたに企業の価値を増幅するのです。従って、事業承継を経営者の視点で見ると、価値あるものを次世代へつないでいくプロセスであり、後継者の視点で見ると、新たに価値を生み出すために、価値あるものを受け継ぐプロセスなのです。

ボケボケ承継に なっていませんか

経営者・後継者の意識に3段階あります。

ボケボケ承継:先送りの事業承継

(経営者)いつかは、継いで貰わなければならないのだが。

(後継者)そのうち、社長が任すと言ってくるだろう。

オレオレ承継:自己主張・対立の事業承継

(経営者)まだまだ、後継者に任せられん、俺でないとダメだ

(後継者)社長の考えは古い、早く俺にやらせろ

ワクワク承継:支援と価値創造の事業承継

(経営者)教えることは、全て教えた。あとは、任せたぞ。

(後継者)社長の夢を引継いで、新しい価値を創り出そう。

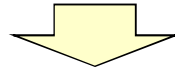
事業承継の 支援プログラムの目的

(ボケボケ承継・オレオレ承継からの脱却、ワクワク承継への環境創り)

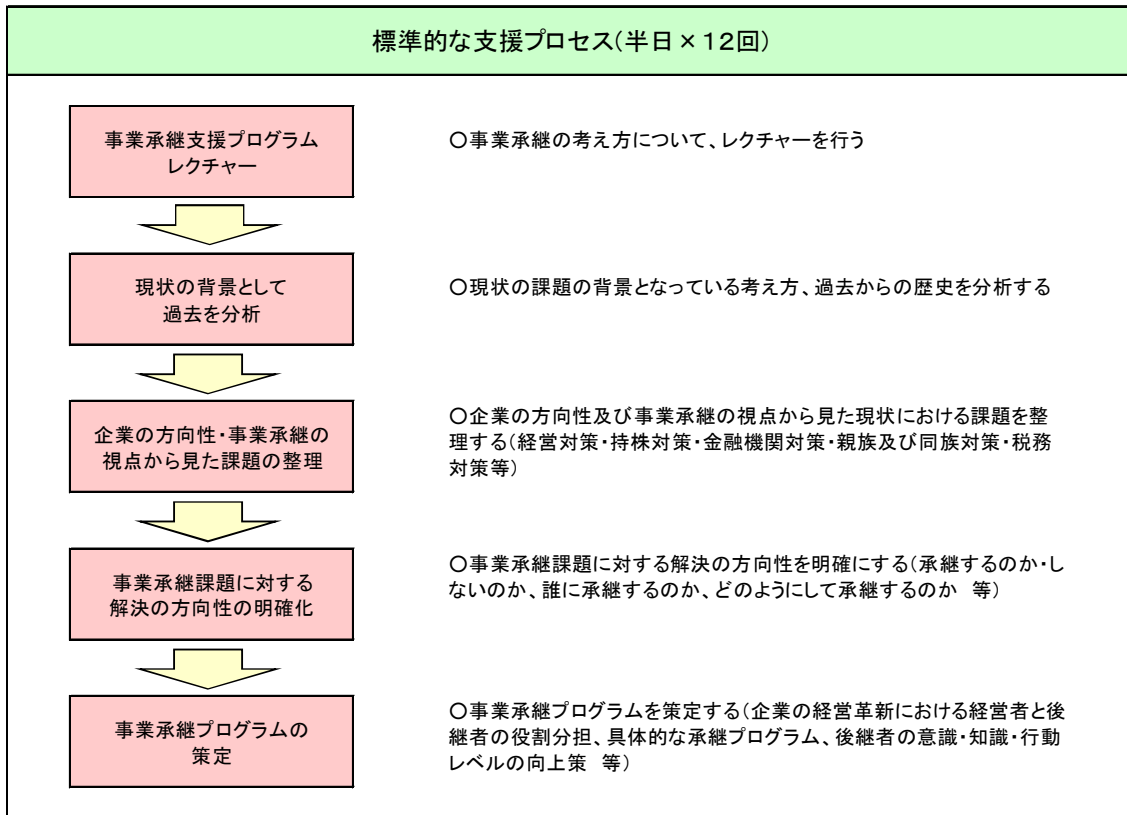
- ◎ 経営者と後継者が事業承継を通じて、企業の価値を増幅するプログラムです。
- ◎ 100年企業創りの視点から、経営者と後継者が、①現在の事象の背景として、会社の過去を振り返り、②現在の会社の価値を評価・分析する中から、③将来ビジョンを実現するために、新たな価値を創造するプログラムを構築します。
- ◎ 支援プログラムを通じて、後継者が経営者としての考え方・意識・行動を整理するとともに、事業承継計画を策定します。

診 断

- 企業の現状を事業・組織・財務の視点から診断する
- 事業承継に対する経営者の想い・後継者の想いを確認する



標準的な支援プロセス(半日×12回)



オプション:市場調査・企業価値評価・相続税評価・企業再生などについては、オプションとなっております。
事業承継対策に豊富な経験を持つ弁護士・公認会計士・税理士・司法書士・企業再生コンサルタント等と連携し、個々の課題の解決にあたります。

コンサルタント紹介：小野 知己(おの ともみ)

<http://www.emejp.com>

昭和30年生、神戸大学経済学部卒。サントリー(株)、大手コンサルタント会社指導部、中堅建設会社経営企画室長を経て、平成6年独立。平成13年EMEコンサルタンツ(株)を設立、現職。経営戦略支援を中心に200社を超える支援経験を持つ。平成13年「21世紀への経営提言」最優秀賞を受賞。著書に「卸売業の経営管理フォーマット(共著)」「アーバンプロデューサー」。「我が社は、なぜ顧客から選ばれているのか」(かんぼう)。中小企業診断士、一級販売士。
イーエムイーコンサルタンツ株式会社代表取締役。

コンサルタント紹介：日高安則(ひだか やすのり)

<http://www.dmp-net.co.jp>

昭和30年生、九州工業大学機械科卒。昭和55年株式会社皆川経営研究所(現(株)ディー・エム・ピー)入社。独自の技法で行うD. M. P. 研修を中心とした社員教育・訓練・コンサルテーションを行う。
(財)日本生産性本部認定経営コンサルタント。
株式会社ディー・エム・ピー専務取締役。

コンサルタント紹介：林 浩 史(はやし ひろし)

<http://www.valuethink.co.jp>

昭和49年生、京都大学工学部電気工学科卒。西日本旅客鉄(株)、IT関連ベンチャー、試験計測装置製造会社を経て、独立。平成17年はやしコンサルティンクを設立。平成21年2月株式会社バリューシンクを設立。著書に「中小企業のための知的資産経営マニュアル」(共著)。
中小企業診断士。(財)生涯学習開発財団認定コーチ。DiSC認定コンサルタント。
株式会社バリューシンク代表取締役。

■お申し込み・お問い合わせ■

100年企業創り合同会社 (大阪市北区松ヶ枝町6-17 第7新興ビル401号) 担当: 石田

MAIL info@100jp.co.jp <http://www.100jp.co.jp> TEL 06-6809-6391 FAX 06-6809-6392

下記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み頂くか、Eメールに要記載事項をご記入の上お申し込み下さい

100年企業創り合同会社 宛 (ファックス番号:06-6809-6392)

貴 社 名:

責任者ご芳名:

電 話 番 号:

ファックス番号:

E - m a i l: